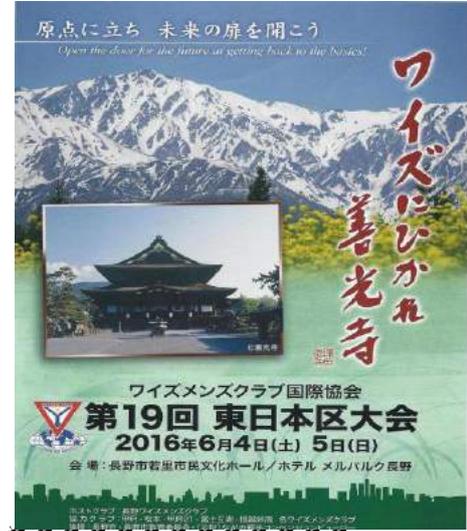




とつか 2016年4月会報 第258号

- 2015 国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn (タイ)
- 主 題 “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
- スローガン “Count Your Blessing” 「恵みを数えよう」
- アジア地域会長(AP) Edward K. W. Ong (シンガポール)
- ～ 主 題 “Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
- スローガン “Let it Begin with Me” 「まず自分から始めよう」
- 2016 東日本区理事 渡辺 隆(甲府) 「原点に立って、未来へステップ」
- 湘南・沖縄部部长 今城 高之(横浜つづき)「一人ひとりが愛と平和の種をまこう！」
- クラブ会長 吉原 訓 「ゆっくり・楽しく 社会に奉仕」
- 主 題 副会長 浦出 昭吉 書記 若木 一美 会計 小俣 妙子
- メネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄



会長ひと言 吉原 訓

～いま一步のご奮闘を～

四月の二十二日には「竹の子例会」を予定しています。もう十年くらい続いています。

今年のヨコハマの桜の開花は 三月二十三日ころと、以前に比べて大分早くなりました。「竹の子例会」を早めるべきか悩んでいます。ついこの間までの厳しい寒さはどこへいったのでしょうか。

原稿書きの今日は春の彼岸の中日、此岸(しがん)に対し迷いを脱し悟りの境地に触れる日です。お墓の掃除をしたり、親族と墓参りをします。また 檀家寺(浄土真宗)の世話人の一人として、住職や同じ宗派のご住職の法話を聞く機会も多くあります。人との関わり方、物事の見方について学ばせていただくのですが、悟りの境地に達するには程遠く、先が見えません。市議員選挙に当選するためと、不純な心で新興宗教といわれるいくつかの団体とも関わりを持ちました。引退後の今でも、お付き合いはさせていただいておりますが、そんなことで悟りが開ける訳がありません。

縁あってワイズメンズクラブを通じてキリスト教に触れさせていただいています。見よう見まねで讃美歌を歌い聖書を開き、ふと心安らぐ時を感じます。日本では 何故キリスト教が、うまく広がらなかったのか不思議でなりません。それにしても今期中にあと数名何とか会員を増やしたいものです。会員の皆様のいま一步のご奮闘をよろしく…。

◎今月の聖句◎

ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。

—マタイによる福音書5章15～16節から—

『横浜 YMCA は、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神に基づき、いつの時代も社会の求める課題に向き合い平和を求め歩んできました。(中略)あらためてともし火を高く掲げて歩みます。そして、誰もが公平に将来の夢や希望を描ける平和な社会の実現を目指します。』

～2016 年度横浜 YMCA 全体事業方針・計画の基本聖句から～

強調月間 L T

Leadership Training、ワイズメンのリーダーシップの開発と向上を図ることで、一層 効果的な奉仕活動の基本を学び習得するのが狙い、毎年3月に東山荘で開催される区主催のクラブや部の役員のための研修会、更には部やクラブが主宰して独自に行う研修会もすべてLTにつながります。

人は誰でもその人特有のスキルを持ち合わせているといわれます。周りからする研修は当然のことながら、ご自身自身でも、自らご自分の能力を引き出すように心掛けたいものです。人呼んで、「自己啓発」と表現しています。

さあ 今から早速始めてみられては…、それもこれもすべてがLTへの道、さて あなたのスキルは何でしょう…。

3月在籍者数	3月出席者数	出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・A S F (円)	Y E S (円)	ロ	バ
メ	12	メ	9	84%	他	(円)	(g)				
メネット	1	メネット	4		前月迄		0	0	0	0	21,150
		ゲストら	1		当 月		0	0	0	0	6,600
計	13	合 計	14		累 計		0	0	0	0	27,750

☆第1例会(鎌倉・横浜とつかクラブ合同わかめ例会)報告☆

吉原 訓

日 時：2016年3月12日(土) 18:00~21:00

場 所：鎌倉・由比ヶ浜 ‘蕾の家’

とつか参加者：(ゲスト) 鈴木ひろ子さん(元メネット)

(メ) 加藤・小俣・土方・吉原・若木

(メネット) 加藤・杉本・吉原・若木 計10名

今や恒例となった‘合同わかめ例会’、開会セレモニーの後には田中義宣ワイズによる先に鎌倉で開かれた原子力シンポジウムの報告(記事掲載)、そしてお待ち兼ねの‘わかめパーティ’が始まりました。いく種類かのわかめのしゃぶしゃぶ、昨日から今日にかけて鎌倉・由比ヶ浜の海岸で池田会長が採ってこられた味わいのあるわかめ、それと近海もののブリも加わりアルコールも十分に添えられていっそうの盛り上がり事に事欠きません。

全員がひと通りこの美味しさを堪能したところで、頃合いをみて自己(他己)紹介を中に日ごろの活動報告の始まりです。まずクラブ会長から…ということで指名され私からは‘わかめ例会’を開いてくださった池田会長を始め鎌倉クラブの皆さんへのお礼と、4月22日に拙宅で実施予定のこれも恒例となっている‘竹の子例会’にも是非ご参加いただけるようにとのアピールを中心に手短な報告をさせていただきました。そしてとつかからご参加の皆さんがお互い顔馴染みながら次々と自己紹介を兼ねたご挨拶をされ、若木ワイズからは先だつての御殿場・東山荘での次期役員研修に参加しその折の感想などが述べられ、次期部長としてのご準備も着々と整い

つつあるなど感じた次第です。また鈴木ひろ子ワイズからは、とつかクラブの中でメネットとしてのお働きからこの度メンバーとしての仲間入りをさせていただいたと報告され、やんやの喝采を浴びておられました。彼女は最近まで南伊豆にお住いのお母様のご面倒を見ておられた関係で六郷のおうちが留守がちだったことも一つの原因のご様子だったようで、これからはクラブ活動へのご参加も可能になられたとのことのようです。ひろ子さん、よろしくお願ひね…。そして加藤ワイズからは先だつて84年の生涯を閉じられた小山正直さんの葬儀が7日に行われ参加されたことの報告などがありました。

定刻を大分過ぎたころ、名残りの尽きない～また暖かみの残っている～席を立ちお互い池田さんらへの感謝のごあいさつなど交わし江ノ電の駅へと歩を早めました。



☆シンポジウムに参加して☆

加藤 利榮

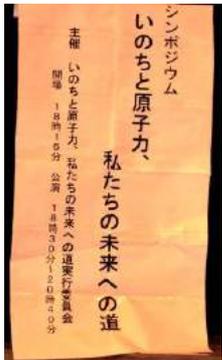
3月4日(金)の18時30分から鎌倉で開かれた写真表題の会合に参加しました。

きっかけは、12年ほど前の2004年9月、ピースキャラバンの引率者として来日のステイブン・リーパー氏が拙宅に1週間ほどホームステイされたのがご縁で、当夜、彼も講師の一人として見られるとのことでした。

会場は、いくつかの主催団体の皆さんで300近い座席も超満員の盛況、もちろんワ

イズからも何人かお見えでしたが、肝心のステイブン氏、大変お忙しいようで直接お話する時間がありませんでした。

大震災・原発事故から5年を経た今でも現地の放射線量は高く、帰宅困難区域の人々の身体や環境に与える影響すら明確な説明のないまま現在に及んでいるという事態をはっきりと見つめようではないか、解決への道筋はあるのか、核と人類についていかに対応すべきか、ひいては核兵器の廃絶に向けての道はあるのかなのか…といった、日ごろ私たちが頭の隅っこに思いながらもなかなかその機会に恵まれないまま今日に及んでいる現実に、彼を含む3人のアメリカ人パネラーによって、彼らのご意見を拝聴しながら、当夜は何とか向き合うことができたのかなと思えたひと時でした。



☆第2例会報告☆

長田 光玄

日 時：2016年3月22日(火) 18:30~20:00

場 所：湘南とつかYMCA 204号室(進行:吉原会長)

出席者：(メ) 吉原・加藤・小俣・佐藤・鈴木・土方・若木・渡辺・長田

(メネット) 杉本

計10名

【報告】

第72回Y-Ys協議会(3/1)・第2回部評議会(3/1)・原子と核シンポジウム(3/4)・次期役員研修会(3/5-6)・大震災復興支援イベント(3/6)・故小山氏告別式(3/7)・鎌倉合同わかめ例会(3/12) —いずれも本号各欄で記載—

【協議】

- ① 4/22(金)：たけのこ例会・現地11:00集合
- ② 5/7(土)：卓話「薬と健康」卓話者・吉原会長
- ③ 6/4-5：東日本区大会(長野)

◆ 総括・連絡：吉原会長

◆ 切符手配等：加藤ワイズ

◆ バナー持参：吉原会長

- ④ 諸行事・会合

◆ 区役員会：4/9-10(山梨・石和)

◆ 部役員会：4/23(土)15:00～・関内中央YMCA

◆ つづきクラブ10周年例会：5/21・富士山YMCA(以上)

☆災害復興支援コンサートから☆ 小俣 妙子

あの東日本大震災から5年となり、復興支援のために横浜YMCAでは「3・11をわすれない」と様々なチャリティイベントを行っています。ここ湘南とつかYMCAでも、‘東北に花を贈ろう’費用の一部に充てようと、今年も3月6日(日)に仙台・宝山連によるお馴染み‘すずめ踊り’の披露や街頭募金が午前中に、そして午後は4回目となる区ゆかりの演奏家によるクラシックからポップスまでのコンサートが開催されました。

私は午後の部にお友達をお誘いして参加し、久しぶりにクラシック音楽の鑑賞などにひと時を過ごさせていただきました。会場は毎年のごとくほぼ満席、以前からお知り合いのヴァイオリニストの井上八世さんと1年ぶりのご挨拶を交わしました。お仲間の佐藤さん、杉本さん、鈴木さん、加藤さんのお顔もお見えます。1時間にわたり演奏されたプログラムでは、とくに‘ふるさとの四季’と題した‘春の小川’などの懐かしい曲のメドレーに聞き入り、終わりは定番‘チャルダッシュ’でクラシックのプログラムは盛んな拍手のうちに終わりました。



休憩を挟んで始まった第2部は、一転して賑やかに…。客席と一体となって手拍子も添えられ、大きな歓声のうちに幕となりました。機会があれば‘東北に花を贈ろう’ツアーにも…と思いながら帰途に…。(写真湘南とつかYMCAご提供)

☆第2回部評議会開かれる☆ 若木 一美

日時：3月1日(火) 17:45~18:45

場所：横浜中央YMCA 608号室

とつか出席者：若木・浦出・加藤・小俣

司会の林書記から定足数の確認がなされた後、今城部長の議長のもと協議に入った。

議案1(次々期部長選出)：金子功ワイズを推薦・承認された。

議案2(次期部役員選出)：いずれも選出・承認された。

うち、事業主査は以下のとおり。

- 地域奉仕 大高 治 (横浜)
- 会員増強 山田 一男 (金沢八景)
- 国際・交流 池田 光司 (鎌倉)
- ユース 徳澤 洋子 (厚木)

議案3(今後の部行事予定)：—

△第2回部長公式訪問>とつかは2月6日(土)、訪問済み

△第4回部役員会の開催>4月23日15:00~17:00・中央Y△区代議員会・区大会>◆クラブバナーを持参すること。

◆大会発表用クラブ活動報告(写真付)を4月末日までに部書記まで送付のこと。

◆第3回部評議会：6月18日(土)15:00~17:00・中央Y現・新部役員合同とし、プログラムにLT的要素を加味。

その他：岡田部会計から、各クラブからの諸献金を送金した。監事講評から：次期監事の選出を考慮されたい。(以上)

☆次期部役員・会長研修会に参加して☆ 浦出 昭吉



日時：3月5日(土)13時~6日(日)12時

場所：御殿場・東山荘

クラブから：若木・浦出・加藤・小俣

例年のごとくこの時期に開催された標題の研修会に次期クラブ会長の立場で、若木

次期部長がご都合で夕方からのご参加になることから、車には次期部書記・会計のお二人をお乗せし、久しぶりの東名を御殿場に向かいました。

プログラムの中で、最も印象に残ったものは…といえば、14時30分から70分余りにわたり、元同盟総主事の山田公平さんによる「これからのワイズ、YMCAにとってのワイズ」と題された基調講演でした。画面に写し出されたいくつかのメモ書きから、結論的なものは下の写真のようだったと思いますが、このテーマは今後とも機会あるごとに議論を深め・煮詰める必要があるな…と感じた次第です。

ワイズの未来をどう作るか

YMCAのニーズ、方向性を考え、協働できるものが何かを国レベルと(個別YMCAと地域のワイズ)で話し合い、プランを作る

青年の育成ー将来の課題について調べ、青年を運動の主体にできる活動を生み出す

研修、グループ活動、行動計画づくり、メンターとしての関わり、実行と評価、ファンドレイジングーさらなる計画

特定分野で人を集め、ワイズと共に歩む

☆第72回Y-Ys協議会から☆ 若木 一美

日時：3月1日(火) 19:00~20:30

場所：横浜中央YMCA 501号室

とつか出席者：長田・若木・浦出・加藤・小俣

出席：YMCA・6名、ワイズ・15名(横浜クラブ担当)

開会セレモニーの後、田口総主事と今城部長の挨拶に引き続き、金子会長の司会により協議が進められた。

報告事項I(横浜YMCA)

- 1) 横浜YMCAから・田口総主事：次年度事業方針・計画が示された(基本聖句は◎今月の聖句◎に掲載)。
- 2) 横浜YMCA会員大会：483名が参加した。
- 3) BAPYチャリティゴルフ大会：95名参加・基金へ77万円
- 4) 国際・地域協力募金：¥11,616,918(1月末現在)
- 5) ブランディング・プロジェクト：横浜YMCA・1,557名参加

報告事項II(ワイズ側)

- 1) 部合同新年会：Y・総主事ら9名、Ys・57名が参加
- 2) 部長沖縄公式訪問：16名参加、現地にお世話になった。
- 3) 第2回部評議会報告：(左欄に掲載)
- 4) 各クラブ報告

△ 南部地震の見舞を兼ね近く台湾訪問の予定(八景)。

△ 3月の‘わかめ’4月の‘たけのこ’とイベント例会が続くが、ゲスト・ビジターを大歓迎したい(とつか)。

協議「ユースの育成について」、意見交換がなされた。次回：6月7日(火)・鎌倉クラブ担当を確認した。(以上)

☆YMCA だより☆

担当主事 長田 光玄

～笑顔・元気・がんばろう日本！～

湘南とつかYMCAでは3月6日(日)に東日本大震災復興支援イベントを行いました。午前中は仙台より40人の祭連の皆さんに来ていただき本物の「すずめ踊り」を戸塚駅東口のペDESTリアンデッキにて演舞を披露していただきました。演舞していただいた「宝山連」の皆さんは‘2015年仙台青葉まつり’にて3年連続で正宗賞を受賞しており、お囃子の太鼓や笛に合わせた演舞は迫力満点で行き交う人々も足を留めて見入っていました。(写真)

午後は恒例の戸塚区在住の音楽家の皆さんと戸塚区を拠点に活動されているシンガーソングライター‘kaho*’さんによる～Heart to Heart～“ともに明日へ”と題したチャリティーコンサートを開催しました。

午後は雨模様のお天気でしたが、この日一日で475人の方々が参加し、募金総額は233,127円となりました。

東日本大震災から4年が経ちました。まだ、復興道半ばで悲しみ、苦しみの中にいる人々を覚えます。私たちができることは支援し続けること、忘れないこと、ともに明日へ進んでいくこと。「笑顔・元気・がんばろう日本！」



☆今月の歳時記から☆

‘紫雲英 げんげ’ と ‘お玉杓子 おたまじゃくし’

‘紫雲英’、春の田の面や畦に一面に咲き溢れる。遠くから見ると紅色やピンクのジュウタンを敷いたようで美しい。子どもたちは寝転んだり、花摘みをして花束にしたり、首輪を作ったりする。もとは中国原産の越年草で、稲の収穫された後、水田の水を干して種をまく。別に、蓮華草、五計花(げげばな)、げんげん などともいう。

野道ゆけばげんげんの束すててある 子規
紫雲英咲く白毫寺村佳き香せり 林之助
げんげ田に放ちて追へり竹とんぼ 凡茶

次に‘お玉杓子’、蛙の子です。春に水田、池、沼などで蛙の産卵が行われ、寒天質のものがヒモ状につながる。10日ぐらいで孵化しひよろひよろと尾を振って泳ぎだすのは滑稽に見えるが、真っ黒になって群がって泳ぐ様は少し気味が悪い。俳人は蝌蚪(かど)とも音読して用いる。

蝌蚪の池わたれば仏居給へり 秋桜子
ずたずたに日輪うつす蝌蚪の水 都 址
お玉杓子玉の命の一つづつ 權



☆4・5月の行事予定☆

- >4/9-10 第3回東日本区役員会：甲府・石和温泉
- >4/22(金) たけのこ例会(第1・2例会を振替え)
- >4/23(土) 湘南・沖縄部役員会：15時～(中央Y501号)
- >5/7(土) 第1例会：18時30分～湘南とつかYMCAホール
- >5/21(土) 横浜つづきクラブ設立10周年例会：富士山YMCA

～4月の例会のご案内～

4月22日(金) 11:00～15:00

たけのこ例会：吉原会長宅

～かいひ：お食事代程度～

～山に入る方には、履物・道具を用意します。～

～情雨にかかわらず行います。～

～戸塚駅東口交番前10:30集合とします。～

～第1と第2例会に振替えます。～

～Happy Birthday～

渡辺 恵子さん(4月13日)

川津 政義さん(4月17日)

長田 直美さん(4月23日)

【掲示板】

会長

◎ 御殿場の井田ワイズにお会いして

3月5日、東山荘で御殿場クラブの井田伸太郎ワイズとぼったり、結構なお土産を頂き、その際‘ロバに…’とお預かりしたものを感謝して6日の湘南とつかYMCAのイベントの支援に加えさせていただきました。

井田さん、ありがとう…。(かとう)

◎ 4月の例会について

4月の‘たけのこ例会’に出られる方は、事前に関長までご連絡願います。

～小山正直さんを悼む～

3月2日 84歳で召された小山さんの告別式が雨のそぼ降る7日、日本基督教団桜美林教会で執り行われ、参加してまいりました。彼との思い出は尽きませんが、2つの事を申し上げ 悼む言葉とします。



その一は、10年ほど前の話ですが、とつかクラブが毎月のように会員の入会式を行っていたころ、必ず彼が立ち会ってくれました。お陰で、その年は最優秀クラブ賞を頂きました。

その二は、拙宅での8月の納涼会には第1回から皆出席、おととしの時には、マイク片手に率先?歌まで出していただき、滅多にないこととか…、周りをアッと驚かせたものでした(写真)。

この上はご家族・ご一族皆様の上に一日も早い平安が訪れますことを祈るばかりです。

加藤 利榮

(後記)

春爛漫のなか、ピッカピカの若者が街中に、駢に、地下鉄に、…。

(T/K)